

- SSH特別講義として、医学部医学科志望者を対象とした講義、説明会を実施しました。兵庫県病院局主催ですが、今回は特に神戸高校向けになるよう神戸高校OBの医師の方3人にも来ていただいて講義を受けました。
- 今後(いまご)病院局長からは県立病院の概要・研修制度、兵庫県の医師修学資金貸与制度について説明がありました。
- 講義の後、8人~10人ずつ3班に分かれて、班ごとに座談会形式で様々なお話を伺いました。生徒からもたくさん質問をし、丁寧に答えていただけていました。

○ 当日の内容

1 「魅力ある医師の仕事へのお誘い」 石田 達郎 様 (病院局参事、神戸大学特命教授)	<神高35回生>
2 「研修医生活のウソ・ホント」 本村 悠馬 様 (尼崎総合医療センター臨床研修医)	<神高63回生>
3 「医師になるまでと医師になってから」 一ノ瀬 愛 様 (尼崎総合医療センターER総合診療科専攻医)	<神高61回生>
4 「県立病院の概要・研修制度について」 今後 元彦 様 (兵庫県病院局長)	
5 座談会	



講義の様子



座談会の様子

総合理学部先生方には企画、調整、案内、さらには当日の準備等おつかれ様でした。

石田様、本村様、一ノ瀬様には病院勤務で大変お忙しい中、講義いただいた上に座談会ではいろいろな質問に丁寧に答えていただきました。本当にありがとうございました。

また、今後局長はじめ兵庫県病院局の皆様にもお忙しい中、学校側のリクエストに応じていただき、とりわけ神戸高校生のために神高OBの医師の方をわざわざ派遣いただきました。ありがとうございました。